

授業科目名	保育実践演習	科目コード	K1704P04
英文名	Training in Practice Childcare		

科目区分	富山の子ども育成
------	----------

職名	准教授 准教授 講師	担当教員名	石倉 卓子 本江 理子 竹田 好美
学部	子ども育成学部	学科	子ども育成学科
曜日	水曜日	時限	2限目
開講時期	4年前期	授業の方法	演習
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	保育士資格に関する必修科目及び選択必修科目の履修状況や、実習を通しての自らの学びを振り返り、保育士として必要な知識や技術、教養や判断力、倫理観等を習得したことを、ディスカッションや実技、ロールプレイなどを通して確認する。また、現場の課題を踏まえ、自己課題を明確にし、保育実践の基礎的な力を付ける。			
-------	--	--	--	--

キーワード	保育実践	履修状況の確認	学びの振り返り	知識・技能の習得
-------	------	---------	---------	----------

到達目標	Google Form版保育実践演習振り返りシートで、これまでの学びを振り返り、習得した力や自己課題を明確にすることができる。(10%)			
	様々な保育技術（手遊び、製作、おたより作成）や事例検討、専門用語の確認を通して、保育実践の基礎的な力を確認することができる。(40%)			
	実習エピソードの事例検討もしくは保育に関する現代的課題に関する討論を通して、保育士として必要な知識や技術、判断力、倫理観等を確認することができる。(50%)			

卒業要件・資格関連等

卒業要件	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	社会福祉士	スクール ソーシャルワーカー

ディプロマポリシー	地域に生きる専門職としての資質・能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	子ども育成の理論と実践

キー・コンピテンシー（重視する能力）

コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）

知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	<p>これまでの学修の振り返り及びオリエンテーション： Google Forms版保育士養成課程振り返りシートに記入 [A・B合同 石倉・本江・竹田]</p> <p>日程入りシラバス参照 振り返りシート科目の到達目標確認 第1回授業資料 (石倉：幼稚園・特別支援学校の実務経験あり、本江：保育所・幼稚園の実務経験あり、竹田：幼稚園の実務経験あり)</p> <p style="text-align: right;">振り返りシー（例）参照</p>	
	<p>【予習】学生便覧の保育士養成課程別表に目を通してくる。成績表を準備しておく。 PCorスマホを充電しておく（AB合同の時は毎回）。</p>	90分
	<p>【復習】当日中に、2019年度入学生用のwebシラバス上で左欄の「鉛筆を持った人マーク」をクリックし、今日の授業についてのアンケートフォームに記入し、回答送信ボタンを押す（毎回）。授業内容をマイノートにまとめる。</p>	90分
第2回	<p>前回記入したGoogle Form版 保育士養成課程振り返りシートの結果について振り返り、グループ別に共有・課題討論 [A・B合同 石倉・本江・竹田] [振り返りシート結果共有データ確認] 第2回授業資料 Google Form</p>	
	<p>【予習】記入したGoogle保育士養成課程振り返りシートを振り返る。 スパート計画例（例）参照</p>	90分
	<p>【復習】なりたいたい自分になるスパート計画に入力し、第3回目の授業が始まるまでに、この欄の「課題提出」にアップロードして提出すること。</p>	90分
第3回	<p>Aグループ（石倉） 保育環境についての学びの確認（基本の考え方） 6月に幼児に経験させたい製作遊びは？</p> <p>Bグループ（竹田）保育内容等の指導力についての確認</p>	
	<p>【予習】A・Bグループ共通：授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。</p>	90分
	<p>【復習】A・Bグループ共通：授業内容をノートにまとめる。 授業第3回資料（竹田担当第1回） 授業第3回資料（竹田担当第1回） Forms課題 Forms出席票</p>	90分
第4回	<p>Aグループ（石倉）保育環境についての学びの確認（課題製作） 保育教材作成用指導案枠</p> <p>Bグループ（竹田）児童理解等についての事例検討</p>	
	<p>【予習】A・Bグループ共通：授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。 Aグループ（石倉）課題製作は、空き容器などの廃材を使用した動くおもちゃ作りです。90分以内に製作できるよう、作り方ガイドや材料を準備してきてください。 保育教材作成用指導案例</p>	90分
	<p>【復習】Aグループ（石倉）本日中に課題製作を終え、指導案に画像をアップロードし、5/（ ）までに、第4回予習欄の課題提出3へ3ページに収めて提出（次回の授業で、課題全体についてコメントする。）</p> <p>Bグループ（竹田）：授業内容をノートにまとめる。第4回復習欄課題4に、各自の事例検討とその学びをまとめたものを5/（ ）までにアップロードする。 第4回授業資料（竹田担当第2回） Forms(竹田担当)</p>	90分
第5回	<p>Aグループ（石倉）保育内容の指導力についての確認（事例Q1～Q5をもとに） Bグループ（竹田）児童に対する責任等についてのグループ討議 第5回資料</p>	
	<p>【予習】A・Bグループ共通：授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。</p>	90分
	<p>【復習】Aグループ（石倉）個人提出用のシートを、5/（ ）までに、第5回予習欄3へ1ページ設定で提出すること（課題全体について、メールでコメントする。）</p> <p>Bグループ（竹田）：授業内容をノートにまとめる。第5回の授業を通して学んだことをまとめレポートを作成、第5回課題4に5/（ ）までにアップロードする。 第5回事前資料（竹田担当第3回） グループのまとめ様式</p>	90分

第6回	Aグループ(本江)保育士の仕事・保育の基本についての確認 本江回 課題 おたよりについて Bグループ(石倉)保育環境についての学びの確認 (基本の考え方) 6月に幼児に経験させたい製作遊びは?	
	【予習】A・Bグループ共通: 授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく	90分
	【復習】A・Bグループ共通: 授業内容をノートにまとめる。 本江 第1回 授業のまとめ(仮)	90分
第7回	Aグループ(本江)子育て支援についての確認 (グループ討議) Bグループ 石倉 保育環境についての学びの確認 (課題製作) 保育教材製作指導案枠	
	【予習】A・Bグループ共通: 授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。	90分
	【復習】Aグループ(本江)授業内容をノートにまとめる。課題に取り組む。 (課題やレポートについて学生の学びが深まるように適切なデータや資料を紹介する。) Bグループ(石倉)本日中に課題製作を終え、指導案に画像を貼り付け、6/()までに、第8回予習欄3へ3ページ以内に収めて提出 (次回の授業で、課題全体についてコメントする。)	90分
第8回	Aグループ(本江)子育て支援について (発表) Aグループ 課題1に「おたより」を添付すること Bグループ 石倉 保育内容の指導力についての確認(事例Q1-Q5をもとに)	
	【予習】A・Bグループ共通: 授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。	90分
	【復習】Aグループ(本江)3回の授業を振り返り、内容をノートにまとめる。課題に取り組む。 Bグループ(石倉)6/()までに個人提出用シートを、第9回予習欄3へ1ページ設定で提出 (課題全体について、メールでコメントする。)	90分
第9回	Aグループ(竹田)保育内容等の指導力についての確認 第9回(竹田担当)資料 第9回(竹田担当)資料 Bグループ(本江)保育士の仕事・保育の基本についての確認 本江回 課題 おたよりについて	
	【予習】A・Bグループ共通: 授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。	90分
	【復習】A・Bグループ共通: 授業内容をノートにまとめる。	90分
第10回	Aグループ(竹田)児童理解等についての事例検討 第10回授業資料(竹田) 第10回(竹田担当)資料 Bグループ(本江)子育て支援についての確認 (グループ討議)	
	【予習】A・Bグループ共通: 授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。 本江チームは、充電したパソコンを持参してください。	90分
	【復習】Aグループ(竹田): 授業内容をノートにまとめる。第10回復習欄課題4に、各自の事例検討とその学びをまとめたものを7/()までにアップロードする。 Bグループ(本江)授業内容をノートにまとめる。課題に取り組む。 (課題やレポートについて学生の学びが深まるように適切なデータや資料を紹介する。)	90分

第11回	Aグループ（竹田）児童に対する責任等についてのグループ討議 第11回事前資料（竹田担当第3回） グループのまとめ様式 Bグループ（本江）子育て支援について（発表） Bグループ 課題1に「おたより」を添付すること	
	【予習】A・Bグループ共通：授業該当部分の保育所保育指針解説、幼稚園教育要領解説、幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説に目を通しておく。 本江チームは、充電したパソコンを持参してください。	90分
	【復習】Aグループ（竹田）：授業内容をノートにまとめる。第11回の授業を通して学んだことをまとめレポートを作成、第11回課題4に7/7（水）までにアップロードする。 Bグループ（本江）3回の授業を振り返り、内容をノートにまとめる。課題に取り組む。	90分
第12回	資質能力の確認：実習エピソードについて共有する。 9グループ（1グループ6,7名）に分かれて一人一人シートを共有し、感想を発表する。 個人用エピソードシートは課題提出欄へ、班別用エピソードシートは課題提出欄へ提出すること。 担当：本江、 担当：竹田、 担当：石倉	
	【予習】 実習エピソード課題の場合：実習場面で実際にあった話したいエピソードをシートに記入してくる。	90分
	【復習】 シートは授業終了後、この欄に提出すること。実習エピソード課題の場合：次回のための準備物等用意しておくこと。	90分
第13回	資質能力の確認：実習エピソード解決に向けての検討 次回の授業でロールプレイができるよう準備・練習する。 Zoom授業になった場合の発表の仕方も考えておく。 第15回の授業で発表 9グループ各6分程度 担当：本江、 担当：竹田、 担当：石倉	
	【予習】 解決策を討論できるよう、情報を集めておく。	90分
	【復習】 課題の討論や助言などで学んだことをまとめ、ロールプレイの役割分担を考えておく。	90分
第14回	資質能力の確認：実習エピソードについて各グループがロールプレイを発表し、討論する。 第15回の授業で発表 9グループ各6分程度 担当：本江、 担当：竹田、 担当：石倉	
	【予習】 どのような発表形態にするか考えておく。	90分
	【復習】 実習エピソードの場合： 各教員の担当する3グループから、全体で話したいエピソードを1つ選ぶ（教員）。	90分
第15回	資質能力の確認：実習エピソードの解決策に関する発表 3グループ×6分＝18分、質疑応答各15分＝45分、教員の助言3名15分	
	【予習】 発表の練習をし、当日スムーズにわかりやすく発表できるよう準備しておく。	90分
	【復習】 各グループの発表で学んだことを本日中に、このFormsに記入して提出すること。	90分
第16回	定期試験は行わない	
	【予習】	
	【復習】	

評価方法	到達目標 ~ について、受講態度等60%（石倉・本江・竹田それぞれ20%で合算）、Google Form版保育実践演習振り返りシート・「なりたい自分になるスパート計画」提出10%、エピソード検討による学び30%（石倉、本江、竹田）で評価する。到達目標については、富山国際大学成績評価基準に従って評価する。DP（人間性：20%、社会性：20%、専門性60%）		
使用資料 <テキスト>	厚生労働省 平成30年『保育所保育指針解説』（フレーベル館）、文部科学省 平成3	使用資料 <参考図書>	学生便覧 2,3年次の実習ファイル（保育所・施設・幼
授業外学修等	各回の事前準備を適宜行うこと。		
授業外質問方法	オフィスアワー等に研究室に訪問するか、メールで質問して下さい。（ishikura@tuins.ac.jp,ri4hongo@tuins.ac.jp,takeda@tuins.ac.jp）		
オフィス・アワー	本江... 木曜日2限（E-402本江研究室）、竹田... 月曜日 4限（E-301竹田研究室）、石倉...水曜日5限（E-403石倉研究室）		